



2014-2015 年度

国際ロータリー会長 / ゲイリー C. K. ホアン
2690地区ガバナー / 松本 祐二

会長 / 内田 節夫 副会長 / 河原 治子
幹事 / 福田磨寿穂 会計 / 小村 益造

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
9月18日	平田高等学校 校長 長野 博様	私の出会ったもの・求めてきたもの・これから求めるもの
9月24日	第2690地区 ガバナー 松本 祐二 様	ガバナー公式訪問 大社・平田合同例会
10月2日	出雲南 RC 原田 明成 様	

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
44	31	13 (3)	75.61 %	80.49 %

■欠席者 ■

山口 / 土江 / 園山 / 内田 / 飯塚俊 / 大島治 / 黒田 / 園 / 三好
小汀 (山根 / 牧野 / 木村)

■来訪者 ■ なし

■メイクアップ ■ なし

■次回例会受付当番 ■

(10月2日) 園 裕 / 園山 繁 / 曾田敏康

(10月9日) 三好洋平 / 杉原朋之 / 高砂明弘

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央	9/22	10/20	10/27	
			12/22	12/29(休)	松江南
火	出雲	10/21	10/28	12/9	松江しんじ湖
水	大社	9/24			松江
木					松江東 9/18 10/23
金	出雲南	10/3	10/24	10/31(休)	

■副会長挨拶 ■

ロータリーバッジ(徽章)について

ロータリーバッジはロータリーに入会した時に頂くもの数点の中の一つですが、何げなく胸につけるものではなく、このしるしを必ず木曜日の例会には胸につけてロータリーの会員のプライドと責任を感じていただきたいと思いません。平田ロータリークラブ創立以来、このことについてとても厳しかったと、長く会員としてこの会にいらつやる榎野良文氏からお聞きしたのですが、例会の折りには、会場監督の SAA の方が例会場の前にいて、バッジ点検をされていたと聞き、厳しい規則もロータリーの原点と感じました。

2012年のRI会長だった田中作次氏が、例会に出かける前に必ず胸のバッジに手をあてて「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」とつぶやいてお出かけになったとか。自分を律してロータリー会員である誇りを忘れずロータリーバッジを毎回つけて、出席していただきたく思います。



■幹事報告 ■

1. 地区大会 (10/5日) 益田グラントウ 出席の皆様へご案内
集合・出発 6:00 平田商工会議所 駐車場
2. 第26回出雲駅伝 PR 用パンフレット・シールが届いております。
ご希望の方、お申し出下さい。

3. 次週は G 公式訪問例会(大社 RC 出雲教 亀山会館)となっておりますのでよろしくお願い致します。

■スマイル ■

長野博校長 (頂きましたお礼はクラブの活動にお役立て下さい。)

河原 (長野平田高校校長様、ようこそおいで下さいました。ありがとうございます。)

飯塚大 (長野校長先生、本日はようこそいらっしゃいました。お話よろしくお願致します。)

田中浩 (長野校長先生、本日はスピーチよろしくお願いします。お忙しいところありがとうございます。)

石原俊 (本日は所用により中途退席致します。)

■スピーチ・例会行事 ■

「私の出会ったもの・求めてきたもの・これから求めるもの」

平田高等学校 校長 長野 博 様



私は松江市立白湯小学校・松江三中・松江南・東京理科大学へと進みました。大学を卒業後、最初の赴任地であった東京都大島町立第一中学校(4年間)では、地域にこけ込むことの大切さを実感するとともに、当時金八先生といろいろ比較されました。また二度の大失敗がありました。

その後、都合により島根県に戻ることにになり佐田中学校に赴任しましたが、子供は東京でも島根でも同じだなと感じました。もちろん風土や日常の慣習などには地域性があり、成長するにつれ違いがでてきます。

隠岐島前高校を経て母校の松江南高校に赴任しましたが、初めて進学校での教師生活を経験し、進路指導に漬かることになりました。また卒業生会事務局での活動にも携わり、当時同窓会を松江北高と松江南高で一緒に開催していましたが、別開催へむけて奔走しました。

続く益田高校でも進路指導部長を任せられ、キャリア教育と小論文指導を進めました。県教育庁高校教育課では高校再編成として三刀屋高校に関わったことで、次に三刀屋高校に赴任し教務部長を務めた際には、教頭のつもりで勤務しました。

さらに盲学校・三刀屋高校で教頭を務めた後、二度目の高校教育課を経て、昨年平田高校に着任しました。現在、地元中学校・地域との関係を重視するとともに、チーム平高を目指しています。また校長としての想いを『平高の風』に託しています。

生徒には、「日本を・世界を・生き方を語る生徒」、「正義を考える生徒・ものの理を考える生徒」を求めています。また教職員には、「卒業生のつもりで勤務せよ」、「担任は学年主任、部員は部長、主任・部長は教頭、教頭は校長のつもりで勤務せよ」、「それぞれの立場で生徒に多くのことを語れ」と求めています。

最後に、平田高校はまもなく創立 100 周年を迎えます。記念式典は 28 年 11 月 26 日(土)に予定されており、皆様にはいろいろお世話になりますが、ご協力をお願いいたします。